【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第１部門第２区分
【発行日】平成23年4月14日(2011.4.14)

【公開番号】特開2009-207694(P2009-207694A)
【公開日】平成21年9月17日(2009.9.17)
【年通号数】公開・登録公報2009-037
【出願番号】特願2008-53990(P2008-53990)
【国際特許分類】
Ａ６３Ｆ　7/02　(2006.01)
【ＦＩ】
Ａ６３Ｆ　7/02　３５４
Ａ６３Ｆ　7/02　３５２Ｆ

【手続補正書】
【提出日】平成23年3月1日(2011.3.1)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
計数するための遊技媒体を貯留する貯留部と、前記貯留部の上部に設けられる表示部との間に遊技媒体を投入するための空間を有する計数機であって、
遊技客が所持する携帯端末に内蔵されたＩＣチップから携帯端末識別情報を取得する情報取得装置を前記表示部の側部に配置したことを特徴とする計数機。
【請求項２】
前記情報取得装置に近接する箇所に前記携帯端末を載置する載置面が形成された携帯端末載置手段を備え、
前記携帯端末載置手段の載置面を奥行き方向に進むほど鉛直位置が高くなるように傾けて配置することを特徴とする請求項１に記載の計数機。
【請求項３】
前記携帯端末載置手段に形成された載置面を照射する発光手段をさらに備え、
前記携帯端末載置手段と前記発光手段とを一体型に構成したことを特徴とする請求項２に記載の計数機。
【請求項４】
前記発光手段によって照射される前記携帯端末載置手段の載置面の側面、天面もしくはこれら両方を被覆するように形成したことを特徴とする請求項３に記載の計数機。
【請求項５】
前記計数機の装置状態を検知する検知手段と、
前記検知手段によって検知された装置状態に応じて前記発光手段による発光態様を変化させる発光制御手段をさらに備えたことを特徴とする請求項３または４に記載の計数機。
【請求項６】
前記情報取得装置に近接する箇所に前記携帯端末を載置する載置面が形成された携帯端末載置手段と、
前記携帯端末載置手段に形成された載置面を照射する発光手段と
を備えたことを特徴とする請求項１に記載の計数機。